

奈良医大 Nara Medical University newsletter

キャンパスだより

2015
創刊号
4月

奈良県立医科大学に関する様々な情報を、地域のみなさまにお届けします



Contents

- 1 「奈良医大キャンパスだより」の創刊にあたって
- 2 キャンパス整備の経緯・状況
- 3 イベントなどのお知らせ

「奈良医大キャンパスだより」の 創刊にあたって

公立大学法人奈良県立医科大学 理事長・学長

細井 裕司



奈良県立医科大学は、本年度創立七十周年を迎えます。未だ戦時中の昭和二十年、ここ橿原の地に産声を上げて以来、学生定員、講座、病院施設を充実させつつ、県内唯一の医学機関として、また、先端医療を担う大病院として着実に発展して参りました。この間、平成十九年には、県の組織から独立して地方独立行政法人となり、その存在感・責任はさらに重みを増したところであります。

このような本学の足跡は、地域住民の皆様のご理解・ご協力があればこそであり、改めて心より感謝の意を表したいと思えます。

本学は、こうした発展の一方で、敷地の制約から施設の充実を十分に図れないという残念な実態がございました。これからの医療のさらなる高度化、超高齢社会に対応し、県民の期待に応えていくためには、この問題の解決が喫緊の課題でありました。

そのような状況の中、ここ数年来、県にお

いて本学の南西約一キロメートルにある県農業研究開発センターを桜井市内に移転させ、その跡地を本学の新しいキャンパスとして活用する方針が定められました。これを受けて、教育・研究・診療部門すべてが集中立地していた本学の現キャンパスから、教育と研究部門を新キャンパスに移転させ、現キャンパスでは病院施設を充実させるとともに、地域に適した新たなまちづくりの用地として活用することが計画されています。

本学にとって、新たなキャンパスづくりは、開学以来の大プロジェクトですが、私は、これを単なる「器」の整備ではなく、本学が未来に向けて新たな飛躍を遂げる好機にするべきであると考えています。日進月歩で進化する医学・看護学の世界で、本学がこれまで以上にその役割を確実に果たしていくためには、ここ橿原の地にあっても、常に全国、世界の水準を視野に入れつつ、最先端、

最高水準の大学・附属病院を目指すとともに、全人的に優れた「良き医療人」を育成していくことが必要です。そして、それにより優れた人材が本学に集積して、質・量ともに秀でた大学・附属病院が実現し、県民の多様なニーズに応え得る体制が整う、それが何よりの地域貢献になるものと確信しています。

このような考え方の下、現在、県と共に本学が目指すべき将来像について、教育・研究・診療等の各分野ごとに検討を進めています。今後、それを実現するためのキャンパスの具体的内容を固めていく予定ですが、地域住民の皆様には、このような我々の認識・取組をご理解いただきつつ、そのご協力の下、キャンパスづくりを進めていきたいと考えております。

そこで、今般、地域住民の皆様をはじめ、関係各位に向けた新たな広報紙「奈良医大キャンパスだより」を創刊し、キャンパスづくりの内容や進捗状況のほか、本学に関する様々な情報をご紹介しますことといたしました。皆様におかれましては、今後、この広報紙で紹介する本学の将来像や取組に是非ご関心をお寄せいただきたいとお願いいたします。創刊のご挨拶とさせていただきます。

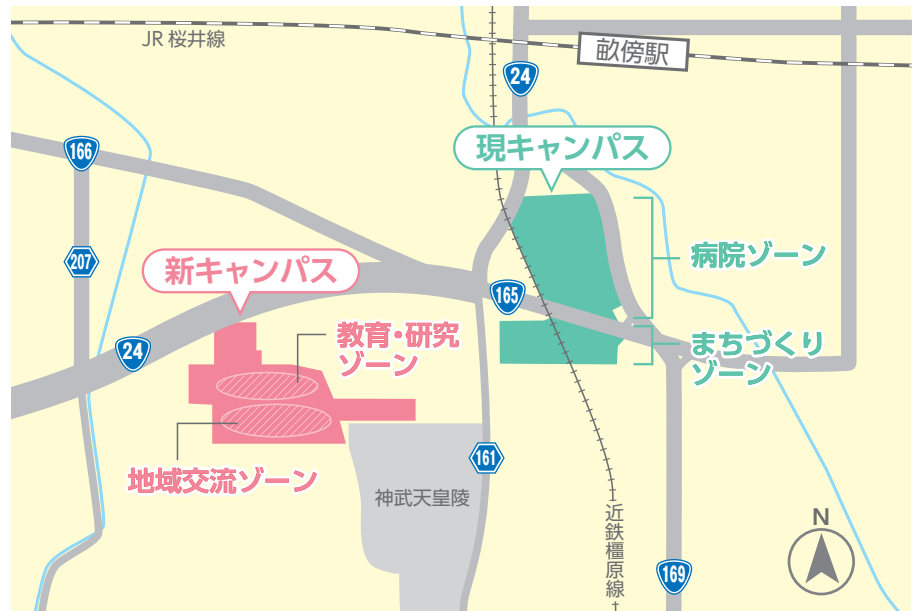
キャンパス整備の経緯

平成二十一年から翌年にかけて、県において医大の教育・研究部門を現農業研究開発センター敷地へ移転する方針が示され、平成二十五年三月、本学は、第二期中期計画（地方独立行政法人法に基づく平成二十五年～平成三十年までの運営計画）でキャンパス整備については以下のような方針を定め、県の認可を受けました。

- 新キャンパス（現農業研究開発センター敷地）は、平成三十三年中のオープンを目指し、教育・研究部門を移転するとともに、施設の地域住民への開放に努める。
- 現キャンパスは、新外来棟等病院施設を整備するほか、医療、介護、福祉が連携した健康まちづくりを目指す。

現在の状況

この方針を受けて、キャンパスづくりの具体案を検討するため、平成二十六年一月、県知事、医大役員等からなる「医大の将来像策定会議」を立ち上げ、医大の目指すべき将来像や必要となる施設の種類・配置等施設整備のあり方について議論を進めています。施設整備に関しては、以下のよう内容を検討しています。



- 現キャンパス
- 新外来棟等病院施設の整備
- まちづくりの推進
- 新キャンパス

- 教育・研究施設の移転
- 交流施設・グラウンド等の整備

キャンパス整備の検討内容

新キャンパス

「教育・研究ゾーン」と「地域交流ゾーン」に分け、「教育・研究ゾーン」については、教育・研究部門の各種施設を整備し、「地域交流ゾーン」については、地域の皆様への大学施設（交流施設・グラウンド等）の開放とそれら施設での公開講座等の開催を検討しております。また、南側市道の拡幅によるアクセス改善についても検討しております。

現キャンパス

「病院ゾーン」と「まちづくりゾーン」に分け、「病院ゾーン」については、最新の設備を有する外来棟を新たに建設するなど病院施設の充実を図るとともに、バス・タクシー乗り場、患者用駐車場を整備し、アクセスの改善を図ることとしております。「まちづくりゾーン」については、「医療、介護、福祉が連携した健康まちづくり」を目指すこととしております。

また、マイカー利用の来院者による周辺道路の交通渋滞を解消するため、敷地内道路を新たに設け、駐車場への円滑な誘導を図ることとしております。

イベントなどのお知らせ

公開講座

奈良県立医科大学公開講座「くらしと医学」

平成27年9月12日(土) 13:00 ~ 15:30(予定)
 橿原文化会館・大ホール

本学では、広く県民の皆様を対象に、健康の維持・増進や日々のくらしに役立てていただくことを目的として、「くらしと医学」をテーマにした公開講座を年2回(9月・3月)開催しています。本学教員が、日頃の研究成果や病気にまつわる話題等をわかりやすく解説します。※講演内容等詳細が決まり次第、下記HPにてお知らせいたします。



〈前回の講演内容〉

- ◆「寄生虫今昔物語」
- ◆「最先端の放射線治療でがんを切らずになおす」
- ◆「みんなで支える子育て、孫育て」

病原体・感染防御医学
 放射線腫瘍医学
 母性看護学

教授 吉川 正英
 教授 長谷川 正俊
 教授 脇田 満里子

申込

事前申し込み不要(当日受付)
 奈良県立医科大学総務課 公開講座担当 TEL: 0744-22-3051 (内線: 2206・2226)

奈良県肝臓撲滅市民公開講座 「肝臓病を克服する」

平成27年6月6日(土) 15:00 ~ 17:00 [14:30開場]
 橿原文化会館・1階小ホール

肝臓病についての最新の情報・治療などをわかりやすく説明します。

〈講演内容〉

- ◆「ここまで変わった B型肝炎・C型肝炎の新しい治療」
- ◆「脂肪肝を放っておいても大丈夫? -脂肪肝の怖いお話-」
- ◆「こうして決まる! あなたの肝臓治療法」



講演者: 本学第三内科教員

申込

事前申し込み不要(当日受付)
 奈良県立医科大学第三内科
 TEL:0744-22-3051 (内線:3415)

高齢者・家族のためのサロン

毎月第2水曜 13:30~15:00 [開場:13:00]
 かしはら万葉ホール・視聴覚室

高齢者やご家族の方々を対象に、介護予防や認知症予防の介入、ケア内容の指導・相談を行います。

| 開催日 | テーマ・内容 |
|--------|------------------------|
| 5月13日 | 作業療法健康増進講座~予防的視点の作業療法~ |
| 6月10日 | 音楽療法 |
| 7月 8日 | 趣味と健康、運動機能チェック |
| 8月12日 | セラピューティック・レクリエーション |
| 9月 9日 | 笑いと健康 |
| 10月14日 | お父さんのための心疾患予防講座 |
| 11月11日 | 高めよう地域力 |
| 12月16日 | さまざまな健康対策(各種療法) |

申込

奈良県立医科大学老年看護学教室
 TEL:0744-22-3051 (内線:2766)
 FAX:0744-29-7555
 Mail:sawami@narmed-u.ac.jp

事前申し込み
 が必要です

〈公開講座等紹介ホームページ〉 <http://www.narmed-u.ac.jp/university/gaiyo/kokaikoza/index.html>

上記以外にも、ご参加いただける公開講座等の情報を随時掲載していますので、ぜひご覧ください。

医大病院玄関前を発着するバスが増便されました

医大病院玄関前を発着するバスは、これまで橿原市コミュニティバスの1日14便(北・南行き合計)のみでしたが、昨年10月1日、奈良交通が「医大病院玄関口」バス停を新たに設置するとともに、八木駅と医大病院を結ぶ新たな路線を開設し、医大病院玄関前を発着するバスが1日82便になりました。(上記以外にも従来通り国道24号線沿いの「医大病院前」バス停を経由するバスも多数あります。)附属病院にお越しの際は、便利になったバスをご利用ください。



心地よい病院づくりに取り組んでいます

附属病院の廊下などをリニューアルしました

来院された方にリラックスいただけるよう1・2階の廊下をやさしい木目調の内装に、正面玄関については、白を基調とした明るい印象にリニューアルしました。

コンビニがオープンしました

昨年9月、院内にローソンがオープンしました。利用者の利便性向上のため24時間営業を行っています。



「奈良医大キャンパスだより」の内容に関する問い合わせやご意見等ございましたら、右記までご連絡ください。

公立大学法人奈良県立医科大学 キャンパス整備推進局
 〒634-8521 奈良県橿原市四条町 840
 TEL 0744-22-3051 (内線 2801, 2802)
 Mail kihonkoso@narmed-u.ac.jp